

「だから必要！男女共同参画」

いきいき未来いが 2015

講演会で 私が学んだこと

まらまら

今、ひとりひとりが...

* 結婚相手に求める条件の変化

まちづくり(社会学・地域社会学)を専門としている石阪督規先生が、まちを元気にするためには男女共同参画の考え方が大事だということで、まちづくりとどんな繋がりがあるのかと講演を興味深く聞かせていただきました。

以前の私は、『男女共同参画』という言葉に何となく難しそうなイメージを持っていましたし、深く考えてもいませんでした。『女性が輝いていて活躍する社会を目指す』...なぜ女性だけ？ 男性は一体どうなるの？とっていました。

先生のお話を聞いて、「結婚しない、したくない。」という若者が多いこと。結婚相手に求めるものが変化していること。(表*) 離婚率も高く、結果、ひとり親が増え、子どもや若者の貧困が大きな社会問題になっていると。

実際、周りにもひとり親の世帯であるなあ〜と。ここではじめて身近なことなんだと実感しました。

女性も男性と同じように社会で活躍し、自立と生きる力を身に付ける事が必要と、強く感じました。

| | |
|--------|---|
| 3 高 | 高学歴 高収入 高身長 |
| ↓ | |
| 3 C | comfortable 快適な生活 communicative コミュニケーションが 取りやすい cooperative 家事育児に協力的 |
| ↓ | |
| 3 平 | 平均的な収入 平凡な容姿 平穏な性格 |
| ↓ | |
| 3 低 | 低姿勢 低リスク 低依存 |

伊賀市も



「伊賀タウン情報 YOU」より

伊賀市は、あけぼの学園高校・企業と連携してシャンプーnanonin (ナノニン)を開発しました。

9月には販売されるらしいよ。

また、まちを元気にしていくためには発想の転換が大切だと、足立区を例にあげ、アイデア、生産、広告を(企業)(大学)(区)(銀行)が連携して、甘くないウエハースを「大人のウエハース」、パサパサのバウムクーヘンを牛乳やスープに浸して食べる朝食用の「朝バウム」というヒット商品を紹介されました。

みんながつながる「総力戦」のための体制づくりには、『男女共同参画のマインドをもって地域を支える』ことをお話されました。

男女共同参画社会を実現するために、意識改革を含め、私ができる事を考えてみたいと思いました。

編集員

あなたが地域の底力！！
その一歩を
踏み出しましょう！！

